

●徳島大学 医科学教育部医学専攻

「医療系クラスターによる組織的大学院教育」の事例 <医療系>

具体的に何を実施したのか

所属大学院・専門分野の異なる複数の指導者で形成した教育クラスターごとに、その所属教員が最先端の研究内容について年15回（2単位）の授業（クラスターコアセミナー）を実施した。その教育クラスターに所属する大学院生は、クラスターコアセミナーの履修を必修とした。

実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと

クラスターコアセミナーについては、各教育クラスターに所属する大学院生に対して電子メールで通知するとともに、医療教育開発センターホームページで授業予定を掲載し、周知に努めた。また、教育クラスターに所属していない大学院生、若手研究者、教員にも案内し、本セミナーそのものが、組織横断的交流の場となるようにした。

どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか

大学院生対象のアンケートでは、最先端の研究内容についての知識や情報を得ることができた、今後の研究に役立つヒントを得ることができた、視野が広がった等、研究遂行の支援に大きな効果があった。また、他の組織・専門領域の教員との交流が促進した。

●徳島大学 医科学教育部医学専攻

「医療系クラスターによる組織的大学院教育」の事例 <医療系>

具体的に何を実施したのか

教育クラスターに所属する大学院生に対して、その研究テーマに応じて組織横断的な指導体制を構築し、研究指導を行った。また、各教育クラスターごとに、1泊2日の研究交流合宿（クラスターミニリトリート）を開催し、大学院生による研究発表とディスカッション、外部講師招聘による特別講演、ならびに大学院生、若手研究者、教員の交流の場を設けた。さらに、教育クラスターに所属する大学院生全員に、研究指導教員とは別にアドバイザー教員をつけ、研究遂行状況や大学院生活全般に対するアドバイス・指導を行った。

実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと

クラスターミニリトリートでは、教育クラスターに所属する大学院生、若手研究者、教員ができるだけ多く参加できるように、日程ならびに場所の設定を工夫した。また、大学院生同士のディスカッションが活発になるようにリトリートの運営そのものに大学院生の参画を促した。さらに、外部講師には全日程への参加をお願いし、大学院生との交流を促進することで、生命科学者としてのキャリア形成に関するアドバイスを大学院生がうける機会を設けた。アドバイザー教員は、教育部長等が担当することで、学位研究遂行に問題が発生している場合に、適切な介入を行える体制を構築した。

どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか

クラスターミニリトリートについては、参加者の90%以上から、他の分野の人と交流することができた、研究内容について十分なディスカッション・意見交流ができた、自分の研究活動に役立つヒントを得た、次年度以降も継続的に開催すべき等、非常に肯定的な意見が寄せられた。また、アドバイザー教員による指導も好評であった。これらの結果から、組織横断的な研究交流の意義が大学院生に浸透するとともに、その研究遂行に寄与した。

●徳島大学 医科学教育部医学専攻

「医療系クラスターによる組織的大学院教育」の事例 <医療系>

具体的に何を実施したのか

教育クラスターに所属する大学院生全員をRAとして雇用した。

実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと

教育クラスターに所属する大学院生は全員をRAとして雇用することになるため、その選考にあたっては、研究テーマ、研究計画、これまでの研究業績をもとに、教育クラスター責任者と各教育部長が評価することで、客観性ならびに公平性を保つようにした。

どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか

経済的支援を行うことで研究に専念できた。また、指導経験となることで指導能力の育成にも寄与した。